



# 伊藤まさやの 県政フレッシュ

議会活動  
報告発行：伊藤まさや事務所  
〒630-0241  
奈良市高天町 30-5 佐川第一ビル 403

解説

2月県議会では、1年間に(2024年度)、県民の暮らしに使うお金を議論します。医療や福祉、教育、防災、道路整備など、多くの項目が含まれます。

## 2月県議会 堂々の代表質問

### 大切なのは 「地域住民の思い」

山下知事は、2024年度予算案をつくるにあたって、独自の視点で、様々な取り組みを発表しました。特に、五條市に計画される防災拠点に、大規模なメガソーラーを整備する発案は、予想しない展開であり、防災力の強化とは、ほど遠いものでした。知事発表の翌日、1月25日に、平岡五條市長と、ラジオを通じて緊急対談。市長は、防災拠点は「必要」とした上で、メガソーラーには「反対」と表明しました。県議は、奈良県全体の課題などを考える立場。伊藤は、2月県議会にむけて、準備を進めました。



1/25 FM五條 右 平岡五條市長



3/1 2月県議会代表質問(県議会事務局提供)

### 会派と県民の声を 代弁する「代表質問」

代表質問は、会派の考えをもとに、山下知事の姿勢を問うものです。伊藤の取材経験では、山下知事までの県のトップが、完璧な仕事をしていたとは言えません。だからこそ今、知事と議会が足並みをそろえることが重要なのです。

しかし、メガソーラー整備と災害時における蓄電池の活用、防災拠点のあり方、2031年の国民スポーツ大会開催にむけた施設整備などでは、根拠が不明、構想などが固まっているなど、説得材料に欠ける知事の主張が、質問を重ねるごとにあらわになりました。

代表質問の  
様子は  
こちらから

## 自由民主党・無所属の会提案/ 県予算 修正案可決

### 確かな材料を求めて 東へ西へ

議論には、正確な根拠と、知識をたくわえることが大切です。伊藤は、会派の若手議員らとともに、各地で、話を聞きました。山下知事は、記者会見の場で、新年度予算にかかわる取り組みを発表しています。その発言や、記者からの質問の回答には、あいまいな部分や根拠が分からないところもあります。

そのため、国や、他の自治体関係者、さらには、防災など、その分野に精通した人物と、直接会い、確かな材料から、2月県議会での論点と方向性を探りました。



2/5 東京視察



2/26 広島県視察





## 2024年度一般会計予算 修正のポイント

- ・五條県有地でのメガソーラー整備は地元反対!
- ・防災における「広域受援体制」って何?
- ・消防学校の移転は旧高田東高跡でいいの?
- ・新アリーナ建設に構想はあるの?

修正提案



- まずは有識者会議などから「防災体制のあり方」を考える予算に
- 新アリーナは、収容人数や機能、適地などをしっかりと検討する予算に



## ～ 2月県議会の結果～

2月県議会は、3月25日が最終日。一般会計予算案の修正部分は、賛成多数で可決されました。山下知事が県総支部の代表を務める「日本維新の会」は、修正部分の採決の際「退席」。さらに、知事が「公約」と盛んに強調した、高校授業料等の支援制度拡充などが含まれる予算案原案の採決も「退席」したままでした。(自民・無所属は賛成) 議会議員は、本会議などで議論を重ね、「賛成」「反対」の意思を表します。大切な仕事を「放棄」したとも言え、県民のみなさんには、どのように映ったのでしょうか。



### 経済労働委員会

議会開会中の「経済労働委員会」でも、地域の声を材料に質問をしました。大和郡山市にある県中央卸売市場の再整備は、市場エリア(BtoB)と、隣接する賑わいエリア(BtoC)の整備を、一緒に進めることになっていました。しかし、山下知事は、整備方法の再検討を、本会議で表明しました。もう1つ、奈良市の平城宮跡で開かれていた平城京天平祭、大立山まつりの中止(事業廃止)も、予算編成の方針として盛り込まれました。いずれの取り組みも、地元のみなさんの協力と理解、そして、地域を盛り上げようという強い思いがあるものです。議論の大切さを怠らないように要望を行いました。



3/11 経済労働委員会(県議会審議録提供)

経済労働委員会の様子はこちらから



### 待望の入試制度決まる!

3月27日の奈良県教育委員会で「インクルーシブ教育推進特別選抜」が正式に決まりました。障害のある生徒の実情などに寄り添った入試制度です。伊藤は、「ラーセン症候群」と闘う宮崎響さんと出会ってから、この入試制度の実現にむけて、県教委などに、協力を呼びかけてきました。響さんが、中学3年生になり、高校入試にチャレンジするタイミングから適用されます。桜咲く春を楽しみにしています。



伊藤と宮崎響さん



### 編集後記

新しい年度に入りました。2年目の議会活動が始まっています。県政などに対する伊藤自身の意志を、明確に訴えていきたいと気持ちを新たにしました。誰もが笑顔になれる「奈良」に。優しさと思いやりを忘れず、おごることなく、伊藤は、地域のみなさんとともに、歩んでいきます。

### 伊藤公式 SNS



ホームページ



エックス



フェイスブック

皆様の声  
お寄せください

### 伊藤まさや事務所

〒630-8241 奈良県奈良市高天町38-5  
佐川第一ビル403号室  
メール:info@itomasaya.nara.jp